

みんなの幸せがある学校



札幌市新琴似西小学校 学校だより
令和7年(2025年)6月30日 No.4

<https://www.shinkotoninishi-e.sapporo-c.ed.jp/>

本校のめざす子ども像

学ぶ力育成部長

今年度は「自ら学びを進める子を育む」ということをテーマとしています。「自ら」は自分で、自分たちでという意味です。「学びを進める子」は課題解決に向けて見通しをもって取り組むこと、他者と対話して解決すること、学びを振り返って次の学びへとつなげることという意味です。

例えば、6年生算数「分数のかけ算」の学習では、次のようなかける数が小数や帯分数の問題があります。

$$0.3 \times \frac{7}{3} = \frac{3}{10} \times \frac{7}{3} = \frac{7}{10}$$

①まずは、小数を分数に直したり、帯分数を仮分数に直したりすることができそうと見通しをもちます。②「0.3は分数で直すと10分の3だから…」「ここは約分できるよ！」等自分で答えを出すまでの考え方を導き出したり、ペアやグループで対話したりしながらどこまで分かっているのか確認して答えを自分たちで導き出します。③「今日の学習では、小数や帯分数の場合でも分数に直すことで計算することができる。約分を忘れていたので、次は計算の途中で約分するように気を付けたい。」など今日の学びを振り返り、どんなことが分かったのか、次の学びに繋がります。このように一つ

一つの授業を大切に子どもたちが「自ら学びを進める子」になるように授業しています。

また、今年度は家庭でも「自ら学びを進める子を育む」ことを目的として自学に全学年取り組んでいます。どの学年も毎日出すことが目標となっています。

例えば、教科が増える3年生では「バランスよく」、中学校を見据える6年生では「誰に言われなくても、自分に必要なものを」というように学年に応じたねらいのもと自学を進めています。4月と6月に全校児童が集まり自学集会を開きました。「自学とは？」から始まり、なぜ自学をするのか、自学をすることによって自分の未来にどのような影響があるのかなど考えました。先日行われた自学集会では、各学年の取組を全校で共有しました。保護者の皆様もぜひお子さんの自学への励ましをお願いいたします。お子さんの自学の取組への御理解と御協力をお願いいたします。



欠席や遅刻、早退の場合は、「すぐーる」より御連絡をお願いします。
また、17:30～翌7:45は転送電話の設定になっていますので御承知おきください。



7月 行事予定

1	火	全校朝会② 返本週間~2日まで
2	水	
3	木	滝野宿泊学習出前授業(5年 56校時)
4	金	下水道出前授業(4年 3校時)
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	修学旅行(6年)
9	水	修学旅行(6年)
10	木	夏休み図書貸出① 臨時休業日(6年)
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	委員会⑤ 夏休み図書貸出②
15	火	夏休み図書貸出③
16	水	資源回収
17	木	雪印出前授業(4年 34校時)
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	滝野宿泊学習①(5年) 教員研修日③ 午前授業通常4時間給食あり (13:20 下校)
23	水	滝野宿泊学習②(5年)
24	木	振替休業日(5年)
25	金	1学期終業式 通常5時間 避難訓練③地震引取下校

《札幌市立学校体罰事故調査委員会》

札幌市では、体罰事故に対する調査の透明性及び公平性を担保するとともに、学校教育に対する信憑性の維持向上に寄与することを目的に、平成16年度より「札幌市学校体罰調査委員会」制度が発足しています。

委員会は、校長が推薦する者、市PTA協議会が推薦する者、第三者委員会（校長及び市PTA協議会が協議の上推薦する者）で構成されます。学校において体罰事故が発生した場合は、調査委員会の委員立会いのもと、児童及び保護者並びに関係者から話を聴くこととなります。

学校として体罰が起きないように万全を尽くしますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。体罰電話相談窓口 272-6034〈平日10:00-17:00〉専門の相談員が対応します。

《全児童引取下校訓練について》

学校の防災、安全対策の一環として、7月25日（金）に引取下校訓練を実施します。25日の13時35分以降、直接学校まで保護者の方にお子様をお迎えに来ていただきます。お忙しいところ大変申し訳ありませんがぜひ御協力をお願いいたします。詳細は先日配付された『全児童引取訓練（大地震対応）』を御覧ください。

